

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2022 年 2 月 5 日

事業所名： こどもサポート教室「きらり」綱島校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	1	0	法令を遵守したスペースを確保していますが、支援内容に応じて個別ブースのスペースの変更し、支援をしています。 ニーズによっては、狭さによって制限が出てしまっていることも事実であり、今後の取り組みへの課題です。
	②	職員の配置数は適切であるか	4	0	0	法令で必要とされる配置数に加え、指導員または保育士を 1 名以上配置（常勤換算による算定）しています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	0	0	2 階の教室のため、制限が出てしまうのが現状。しかし、教室内には段差はなく、机の角にクッション材を使う等、配慮を行っています。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4	0	0	月次で職員参加の改善活動会議を実施、毎日の業務報告から取り組みへの評価を頂いています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	0	0	保護者様へ満足度調査アンケートを実施し、業務改善につなげています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	0	0	当社 HP にて公開・事業所内にて掲示をしています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	2	0	利用者・社内のほか、外部評価として定期的（今年度 2 回の実施）に巡回研修を実施しています。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	1	0	入社時は初任者研修の実施、その後毎月の定例研修を実施。また、外部研修にも積極的に参加し、資質向上を目指しています。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	0	0	計画期間ごとにアセスメントを実施し、個別支援計画の作成をしています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	0	0	計画期間ごとにアセスメントを実施し、個別支援計画の作成をしています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	0	0	児童の事例を共有・議論するケース検討会を開催しています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4	0	0	次の学びになる成功体験を重視し、児童が自発的に適切な行動をとれるよう、学びやすい指導環境をつくります。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4	0	0	アセスメントを基に、優先順位をつけて長期目標・短期目標を設定した個別支援計画を策定しています。また、必要に応じて、支援課題の変更を行い、支援をしています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4	0	0	アセスメントを基に、優先順位をつけて長期目標・短期目標を設定した個別支援計画を策定しています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	0	0	業務によってミーティングが実施できないこともあり、職員間での情報共有のツールを利用し確認等を行っています。

	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3	0	1	ミーティングの実施が難しい場合はツールの利用や短時間での共有を心掛けています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4	0	0	毎回の支援の記録をとり、見直しを行うことで児童の成長や取り巻く環境の変化に合わせて、支援内容や方法を更新しています。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4	0	0	事業者内・保護者とともにモニタリングを行い、計画についての PDCA に沿って判断・検討を行っています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	3	1	0	アセスメントを基に優先順位をつけて長期目標と短期目標を設定した個別支援計画を策定し、支援を行っています。
関係機関 や 保護者との 連携 関係機関 や 保護者との 連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加しているか	3	1	0	コロナ禍の影響もあり、会議の実施は出来ておらず、情報共有の上で共通認識を持てるようにしています。利用児童の相談支援事業所との連携内容を基に事業所内でのサービス担当者会議を行っています。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	4	0	0	学校の担任の先生や児童専任・スクールカウンセラーの方等のご要望にお応えして学校での支援方法に関するご提案を実施しています。また、コロナ禍の感染予防に留意し、保護者様を通じた情報共有に留めています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	4	0	0	保護者様との連携を取り合いながら支援を行っています。協力医療機関との連絡体制は随時整えています。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3	1	0	入園後、保護者や幼稚園・保育園の意向を踏まえ、情報共有や相互理解を図り支援を実施しています。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3	1	0	就学までの取り組みとして、保護者の意向を踏まえ、就学後に連携訪問の機会を設けるなど打診を行い、支援を行っています。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	1	0	専門機関が主催の研修会や児童が通っている通園との連携の際に助言や支援についてアドバイスをいただいています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	1	1	コロナ禍の現状、個別療育を基本としていることから、児童同士の交流の場は設けておりませんが、在籍児童の通所している学校や近隣の学童クラブへ、定型発達の児童との活動に幅が広がるよう、連携が出来る様取り組んでいます。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	3	0	1	児童部会に代表参加するとともに、自立支援協議会主催の行事や研修会にも積極的に参加しています。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4	0	0	コロナ禍の影響もあり、思ったようなフィードバックが出来ない際は、公式 LINE やメール・電話・ZOOM を利用し、ご意見を頂戴し、共通理解をもった支援を実施しています。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	0	1	コロナ禍の影響もあり、公式 LINE やメール・電話・ZOOM を利用し、支援後のフィードバック時間を利用して家庭での対応方法についてアドバイスをし、事業所内相談等にてアドバイスを実施しています。
保護	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	3	1	0	運営規定・利用者負担等について、契約時に丁寧に説明するとともに事業所内に重要書類の掲示をしています。

者への説明責任等	⑳	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	0	0	児童発達支援管理責任者を中心にご希望に応じて、相談。助言の時間を設けています。また、適宜、事業所内相談のご提案をさせて頂いています。
	㉑	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3	1	0	ご要望に応じて保護者同士の連携支援を検討していましたが、コロナ禍の影響もあり、保護者会ママカフェの実施は出来ておりません。また、コロナ禍の中でも感染予防に配慮してオンライン上での取り組みを検討し、今後の課題としています。
	㉒	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	0	0	事業所内に意見箱を設置、受付者・解決責任者を選任する等、専用の窓口を置き、体制を整えています。頂いたご意見は社内フローを定め、迅速かつ適切に対応をしていきます。
	㉓	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3	1	0	会社 HP にて事業所内ブログの発信やつなしま通信の発行・Instagramを通じて、活動内容の発信・教室内にイベントの案内等の掲示を行っています。
	㉔	個人情報に十分注意しているか	4	0	0	新たにマニュアルの策定をすると共に、個人情報が記載された書類は鍵付きキャビネットにて保管をしています。また、個人情報にアクセスできる端末にはパスワードを設定する等、適切な対応を行っています。
	㉕	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	4	0	0	児童・保護者様の状況に応じて、ICT やそのほか視覚的情報などを活用して意思疎通・情報伝達等を実施しております。
非常時等の対応	㉖	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	1	0	支援の様子の公開、教室開放の時間を設けています。また、随時 HP ブログで支援の様子を報告しています。
	㉗	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	0	0	訓練の実施について、保護者理解が得られるよう、周知の仕方の工夫。マニュアルの策定、適宜研修の実施をしています。
	㉘	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4	0	0	月 1 回の避難訓練の実施と地域の避難訓練に参加をしています。保護者理解を得られるよう、同席を頂き、できる限りの参加をお願いしています。
	㉙	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	3	1	0	マニュアルを策定、外部研修に参加し、内部研修を適宜実施。さらに社内での虐待防止委員会を発足し、適切な対応の検討と事例検討を行っています。
	㉚	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4	0	0	契約時に丁寧に説明を行い、個別支援計画の特記事項に記載をしています。
	㉛	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	1	0	アレルギーの有無の確認とともに、支援時に該当物質との接触が起こらないよう留意しています。
	㉜	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	0	0	日次・月次ミーティングにて再確認を行うとともに事例報告時には報告書を作成・保管した上で職員間での共有を行っています。

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2022 年 2 月 5 日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」綱島校

保護者等数(児童数):32 名(34 名)回収数:26 枚 割合：81.2%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	22	4	0	一度の利用する人数の調整・パーティションで区切り、スペースの確保が出来る様配慮を行っています。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	25	1	0	法令で必要とされている配置数に加え、指導員または保育士を 1 名以上（常勤換算）配置しています。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	12	12	2	2 階教室のため、設備として制限が出てしまうのが現状ですが、教室内は段差はなく、バリアフリーとして、安全面への配慮をしています。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ⁱ が作成されているか	26	0	0	児童に合わせカスタマイズした支援計画の作成を行っています。保護者のニーズや課題への客観視が出来る様、個別シートを利用して定期的にニーズを確認できるよう、適宜実施しています。
	⑤	活動プログラム ⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか	25	1	0	毎回同じではなく、その時の児童の様子や気分にも合わせ、臨機応変に児童に合わせた工夫をしています。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	7	15	4	個別療育が基本のため児童同士の交流機会は実施しておりません。要望や必要を感じていないという意見もありますが、関係機関との連携は要望に合わせ、実施しています。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	26	0	0	面談時や契約更新時に丁寧な説明を心掛けています。
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	26	0	0	コロナ禍の影響もあり、難しい点があるところのご意見があります。公式 LINE やメール・ZOOM 等の SNS を利用し共通理解の補いに工夫をしています。また、支援のフィードバック時間や見守りの時間を有効に使い、ご家庭での状況確認や課題・取り組みについて共通認識を持てるよう連携を強化していきます。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	25	1	0	支援後のフィードバック時間に助言等を実施しています。定期的にお声掛けしながら面談や相談を実施しています。また、事業所内相談の設定も必要に応じてお声掛けをして参ります。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	10	11	5	コロナ禍の影響を受け、今年度はママカフェの実施は実現できておりませんが、オンライン上でのつながりなど、工夫をし連携した支援が出

					来る様ご要望に応じ、開催を検討しています。 個別療育であることもあり、希望を遠慮とされる方のご意見も尊重した取り組みとしています。	
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	23	3	0	ご要望・ご相談には可能な限り、丁寧に迅速に対応させて頂き、より良いサービスの向上に努めていきます。また、事業所内に設置しております意見箱を利用し、事業所に受付者・解決責任者を選任する等、苦情受け付け体制を整え、専用の受付窓口を設置しています。頂いた苦情に対し、社内フローを定め、迅速かつ適切に対応をしています。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	26	0	0	コロナ禍の影響を受け、思ったようなフィードバック時間を取れない場合、公式 LINE やメールなどを活用し、情報伝達を実施しています。また、児童や保護者様のニーズに合わせ、メールや連絡帳も利用しています。
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	26	0	0	毎月、つなしま通信の発行と事業所ブログでの支援の内容や活動内容の報告を実施しています。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	26	0	0	個人情報に記載された書類は鍵付きキャビネットに保管しています。また、個人情報にアクセスできる端末はパスワード設定をする等、適切な対応を行っています。
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	24	1	1	マニュアルを策定し、研修を実施しています。保護者様への周知はわかりやすいよう、工夫をし、改めて説明を実施して参ります。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	25	0	1	月1回の避難訓練を実施しています。また、非常食・水等の常備を行っています。情報共有などに発信を定期的に行っていますが、災害への備えとして、安心してご利用して頂けるよう、周知の仕方を工夫し実施して参ります。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	24	2	0	目的意識や楽しみをもって支援を受けて頂けるよう、努力し取り組んでいきます。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	26	0	0	児童・保護者様も含め、ご満足いただける様、今後とも丁寧な支援やフォローを実施して参ります。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。